

2020年7月

ヘルスケア・インサイト、イノベーションとインパクト

市場インサイト

7月の株式市場は大幅に上昇し、S&P500指数の年初来リターンはプラス圏で月を終えました。

ヘルスケア・セクターでは、7月に最近の上昇分を失ったバイオテクノロジーを除いては、全てのサブセクターがプラスの絶対リターンとなりました。

ヘルスケア・テクノロジーとライフサイエンス・ツール＆サービスの銘柄群が最も良いパフォーマンスを示しました。

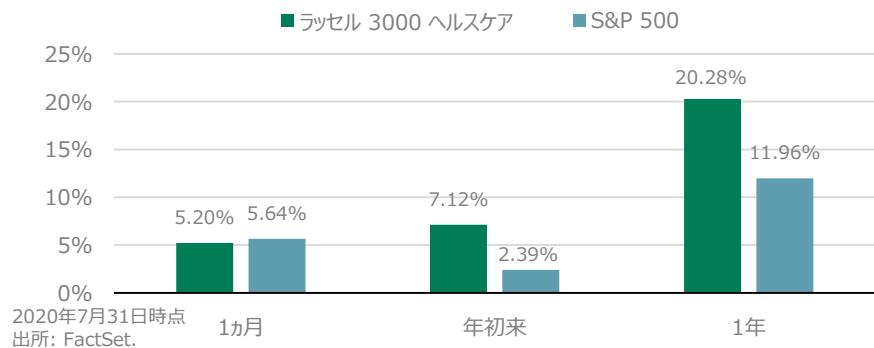
7月の株式市場は大幅に上昇し、S&P500指数の年初来リターンはプラス圏で月を終えました。2月-3月の弱気相場を考えると目覚ましい回復です。米国連邦準備制度理事会（FRB）による大規模な金融刺激策が引き続き市場を支えました。経済指標に関しては、経済成長や企業収益は歴史的な不調でしたが、懸念されていたほどではありませんでした。

例えば、第2四半期の米国の経済成長は史上最低でしたが、最悪の予想よりも高い数値でした。同様に、企業収益も大幅に減少し、2008年第4四半期以来最大の前年同期比の減少となりました。しかし、発表されたS&P500社の業績36%減は、予想されていた43%減よりもはるかに良い結果でした。ヘルスケア株は市場全体をリードしてきましたが、7月はS&P500指数をやや下回りました。

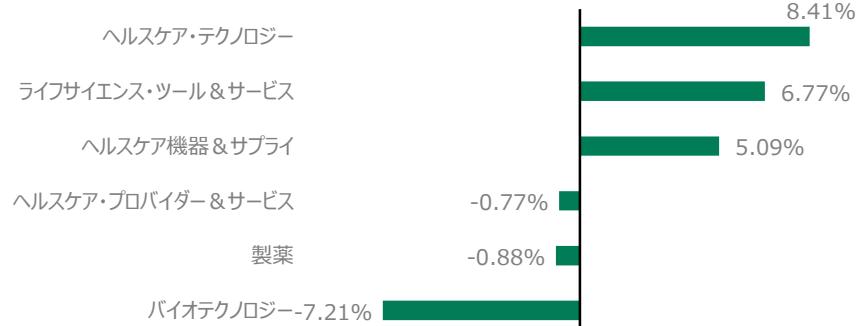
ヘルスケア・セクターでは、7月に最近の上昇分を失ったバイオテクノロジーを除いては、全てのサブセクターが上昇しました。ヘルスケア・テクノロジーとライフサイエンス・ツール＆サービスの銘柄群が最も良いパフォーマンスを示しました。ヘルスケア・テクノロジーは引き続き、遠隔医療に対する需要から恩恵を受けました。同様に、リサーチと試験装置に対する強い需要がライフサイエンス・ツール＆サービスを支えました。ヘルスケア・セクターにおいて7月中の平均時価総額が最大であった製薬は、プラスのリターンでしたが、市場全体をアンダーパフォームしました。大手企業のCOVID-19ワクチン開発の進捗が製薬の下支えとなりました。

パフォーマンス・スナップショット

月次トータルリターン



業種別超過リターン、対ラッセル3000ヘルスケア指数



国連の持続可能な発展目標 (SDGs)



「健全な生活を確保し、あらゆる世代層の健康を促進する」

インパクト・テーマ



革新的な治療法



医薬品とサービスへのアクセス



医療費削減の新しいソリューション



機器、サービス、ソフトウェアの生産性向上

COVID-19ワクチン開発の展望

COVID-19ワクチン開発に関する肯定的な報道は心強いものですが、注意が必要です。議論の多くは、効果的なワクチンの導入が間近で、病気を根絶するためにすぐにでも利用できるかのように示唆しています。私達はよりバランスのとれた評価をしたいと思います。

世界保健機関（WHO）は、7月下旬時点で140を超えるワクチン候補薬の開発が進んでいると報告しています。このうち5つは、安全性と有効性を判断するための後期の大規模な臨床試験が始まっています。米国政府の感染症専門家によると、早ければ2021年年初にはワクチンが準備できるとのことです。一つには、開発と承認を急ぐため米国食品医薬品局（FDA）は、有効性の基準を「ワクチン接種を受けた人々の少なくとも50%において疾患を防ぐ、あるいは、症状を軽減する」と定めています。通常は、ワクチンの有効性を検証し、また、利点がリスクと潜在的な副作用を上回ることを示すために何年にもわたる試験が行われます。

COVID-19ワクチンが、ポリオ・ワクチンのように生涯に一度接種するだけなのか、インフルエンザ・ワクチンのように毎年接種するのか、または、この2つの極端な例の中間なのか、未だ不明です。病気が存続中でありワクチンが開発中の現在、生涯の免疫が可能かどうかを知るには時期尚早です。

もう一つの重要なハードルは、承認後のワクチンは量産され流通される必要があることです。既存の流通ネットワークやツール、テクノロジーがワクチンを世界規模で投与するのに充分かどうかは明らかではありません。

注目銘柄：ジョンソン・エンド・ジョンソン

ジョンソン・エンド・ジョンソンは、COVID-19ワクチンの開発と供給に取り組み、その最前線に立つ大手製薬会社です。7月に同社は、ワクチンの初期臨床試験における肯定的な結果を報告し、9月に第3段階試験に入る見通しを表明しました。ジョンソン・エンド・ジョンソンはワクチンの大量生産と流通に豊富な経験を持っています。

ジョンソン・エンド・ジョンソンは先ごろ、開発中のワクチンの一部を米国政府に提供することで合意したと発表しました。また、同社がワクチンを新興諸国に提供するため日本政府、EU、ビル＆メリンダ・ゲイツ財団とも同様の合意に向けて協議中であることが報じされました。加えて、同社は2021年中に世界でワクチン10億回分を供給する目標を掲げています。同社への投資は、社会的インパクトの目標である「革新的な治療法」、研究と試験に用いられる「機器、サービス、ソフトウェアの生産性向上」、先進国および新興国における「医薬品とサービスへのアクセス」に一致していると私達は考えています。

更に、私達は、ポートフォリオに組み入れを検討する全ての銘柄に対して環境、社会、ガバナンス（ESG）評価とリスク評価を行います。大手多国籍製薬会社として、ジョンソン・エンド・ジョンソンのESG評価は複雑です。同社の総合的なESG評価は中立です。私達の分析では、同社の有意義な製品開発や寄付への取り組み、環境問題における強力な貢献を評価しています。しかし、製品の安全性と品質に関する論争が継続していることを認識しています。このような詳細な企業分析や企業へのエンゲージメントによって、企業に対する私達の評価と理解が強化されていると考えています。

環境、社会、ガバナンス（ESG）戦略をとることやESG銘柄に焦点をあてることにより、ポートフォリオの投資機会が制限される可能性があります。このため、ESG投資を重視していない他のポートフォリオと比較して、パフォーマンスが劣ったり異なるたりする可能性があります。また、ESG投資に焦点をあてたポートフォリオは、市場全体やESG基準のスクリーニングのない保有資本とは異なる証券やセクターに投資することができます。

著者



Michael Li, Ph.D.

シニア・ポートフォリオ・
マネジャー



Henry He, CFA

ポートフォリオ・マネジャー



Kevin Lewis, CFA, CAIA

シニア・クライアント・
ポートフォリオ・マネジャー

アメリカン・センチュリー・インベストメントのVP及びシニア・ポートフォリオ・マネジャー。2002年に同社入社。それ以前は科学者及びプロジェクト・マネジャーとしてPharmaceutical Research Institute of Bristol-Myers Squibb Co. に勤務し、FDAに研究用新薬の申請を行うなど、医薬品発見から開発まで、研究者をサポートする多機能チームの管理に従事した。中国科学技術大学で材料科学及びエンジニアリングの学士号取得、ペンシルベニア大学ウォータンスクールで経営学修士号、ミシガン大学で化学Ph.D.を取得。

アメリカン・センチュリー・インベストメントのポートフォリオ・マネジャー。前職はBNP Paribas Investment Partnersのシニア・エクイティ・リサーチ・アナリスト、及びポートフォリオ・マネジャーとしてヘルスケア及びバイオテクノロジーセクターの運用を担当。ハーバード大学で経済学士号取得。CFA®チャーターholder。

投資家と共に歩み、グローバルグロース株式市場に関するインサイトと展望を提供する。また、アメリカン・センチュリー・インベストメントのポートフォリオ運用チームを代表して同社のグロース株投資哲学、投資プロセス、及びパフォーマンスを提供する。バージニア・テックでビジネス学士号取得。CFA®チャーターholder及びCAIA®チャーターholder。

過去のパフォーマンスは将来の投資成果を保証するものではありません。

ここに表明される意見は、アメリカン・センチュリー・インベストメントの意見であり、アメリカン・センチュリー・インベストメントのポートフォリオの将来のパフォーマンスを保証するものではありません。この情報は参考情報の提供のみを目的としており、投資アドバイスを目的としたものではありません。特定の有価証券への言及は、説明目的のためのみであり、有価証券の購入または売却の推奨を意図したものではありません。提示された意見及び予想は当社の判断とその他のポートフォリオ・データを含んでおり、予告なしに変更されることがあります。

この情報は、個人的な推奨あるいは信任アドバイスを意図したものではなく、投資や会計、法律、税務アドバイスの判断に用いられるべきではありません。

日本の投資家向け：この資料は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載されているいかなる有価証券やアドバイス、サービス、投資戦略、プロダクトの売買の勧誘を目的としたものではありません。この資料は米国外のリテール投資家を対象としています。この文書の内容は規制当局によって審査されていません。American Century Investment Management, Inc. は日本で登録されていません。

American Century Investment Management (Asia Pacific), Limitedは証券先物委員会（「SFC」）のタイプ1およびタイプ4の登録を保持しています。American Century Investment Management, Inc.はSFCに登録されていません。

American Century Investments ®

4500 Main Street
Kansas City, MO 64111
1-866-628-8826

330 Madison Avenue
New York, NY 10017
1-866-628-8826

1665 Charleston Road
Mountain View, CA 94043
1-866-628-8826

2121 Rosecrans Avenue
El Segundo, CA 90245
1-866-628-8826

2 Ice House Street
Hong Kong
+852 3405 2600

12 Henrietta Street
London, WC2E 8LH
+44 20 7024 7080

1 Farrer Place
Sydney, NSW 2000
+61 2 8823 3403

Taunusanlage 8
60329 Frankfurt, Germany
+49 69 8088 5501

【野村アセットマネジメントからのお知らせ】

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価格が変動します。したがって投資家の皆様のご投資された金額を下回り損失が生じことがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

■投資信託に係る費用について

2020年8月現在

ご購入時手数料 《上限3.85%(税込み)》	投資家が投資信託のご購入のお申込みをする際に負担する費用です。販売会社が販売に係る費用として受け取ります。手数料率等については、投資信託の販売会社に確認する必要があります。投資信託によっては、換金時(および償還時)に「ご換金時手数料」等がかかる場合もあります。
運用管理費用(信託報酬) 《上限2.222%(税込み)》	投資家がその投資信託を保有する期間に応じてかかる費用です。委託会社は運用に対する報酬として、受託会社は信託財産の保管・管理の費用として、販売会社は収益分配金や償還金の取扱事務費用や運用報告書の発送費用等として、それぞれ按分して受け取ります。 *一部のファンドについては、運用実績に応じて報酬が別途かかる場合があります。 *ファンド・オブ・ファンズの場合は、一部を除き、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。
信託財産留保額 《上限0.5%》	投資家が投資信託をご換金する際等に負担します。投資家の換金等によって信託財産内で発生するコストをその投資家自身が負担する趣旨で設けられています。
その他の費用	上記の他に、「組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料」、「ファンドに関する租税」、「監査費用」、「外国での資産の保管等に要する諸費用」等、保有する期間等に応じてご負担いただく費用があります。運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、野村アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、投資家の皆様にご負担いただく、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をご覧下さい。

投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。

野村アセットマネジメント

商 号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第373号
加入協会：一般社団法人投資信託協会／
一般社団法人日本投資顧問業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会